高周波プラズマ発光分析装置（ICP-OES） 操作研修

大分県産業科学技術センター

大分県産業科学技術センターの高周波プラズマ発光分析装置（ICP-OES）を使って実際に分析される方を中心に操作方法に関する研修（実習）を行います。

ICP-OESは、水溶液試料に含まれる元素を分析する装置です。どのような元素が含まれているかを調べる定性分析や、元素がどれくらいの量含まれているかを調べる定量分析が可能です。一度に複数の元素のppb ～ ppmオーダーの定量分析が可能です。酸分解などの前処理を行い水溶液化した後、測定を行います。用排水、金属、堆肥、土壌、鉱産物、食品中の重金属や各元素の分析に用いられます。

当センターでは、本機器を依頼試験や県内企業をはじめとする外部の方への機器利用にも活用しています。皆様のご利用、お待ちしています。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

研修日程 弊所開庁日の９～１２時または１３～１７時（２時間程度）

案内開始日から令和６年３月末まで

装置名 SPS3520UV-DD（株式会社日立ハイテクサイエンス製）

（旧エスアイアイ・ナノテクノロジー株式会社）

会場 大分県産業科学技術センター　B306

講　　師 大分県産業科学技術センター　工業化学担当　柳

内容 ①測定試料の調製方法

②高周波プラズマ発光分析装置（SPS3520UV-DD）での測定・解析

定員 １～３名

受講料 無料

申込・問合先 大分県産業科学技術センター　工業化学担当　担当：柳

〒870-1117 大分市高江西1-4361-10

TEL：097-596-71１１（内線3５０）　FAX：097-596-7１１０

E-mail：a-yanagi@oita-ri.jp

その他 ①　開催日時は、担当者との打ち合わせにより調整します。

②　研修終了後、引続き機器を使用する場合は、機器毎に機器貸料が発生します。

　　センター窓口にてお支払いください。

③　受講目的によっては開催できない場合があります。

また、都合によりご希望どおりの条件で開催できない場合があります。

* 新型コロナウィルス感染拡大防止のために、以下の対策を行い開催します。

①少人数での開催（３密の回避）

②会場の換気

* 受講者の皆さまにおかれましては、手洗い、咳エチケット、うがいの励行、ご来場前の検温などの感染症予防対策へのご協力をお願い致します。

なお、体調不良の方は参加をお控えください。

大分県産業科学技術センター

工業化学担当　　柳　　行

高周波プラズマ発光分析装置（ICP-OES）申込書

FAX：097-596-7110 E-Mail：a-yanagi@oita-ri.jp

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 会社名(団体名)： | | | |
| 住所：〒  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL：  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　FAX： | | | |
| 開催希望日時：　　　　　　年　　　　月　　　　日　　 　　時　　分開始  ※担当者と日程調整のうえご記入ください。 | | | |
| No. | 受講者氏名 | 部署・職名 | 連絡先(メール・電話番号) |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |
| 3 |  |  |  |